

## 正 誤 表

「新臨床腫瘍学（改訂第4版第1刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
349	図2中, 2カ所	ALK 遺伝子融合 (陽性/陰性)	ALK 融合遺伝子 (陽性/陰性)
350	8カ所 左段 24, 39, 42, 46 行目, 右段 1, 16, 21, 24 行目	ALK 遺伝子融合 (陽性/陰性)	ALK 融合遺伝子 (陽性/陰性)
352	2カ所 左段 39 行目, 右段 28 行目	ALK 遺伝子融合 (陽性)	ALK 融合遺伝子 (陽性)
631	右段上から 6~8 行目	感染巣症状, 徴候がない場合は, 好中球が $500/\mu\text{L}$ 以上に回復し 48 時間以上解熱していれば抗菌薬投与は中止しない.	感染巣症状, 徴候がない場合は, 好中球が $500/\mu\text{L}$ 以上に回復し 48 時間以上解熱していれば抗菌薬投与は中止する.

2016年7月31日

株式会社南江堂